

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和8年度九州地方整備局管内気象予測業務
業 務 概 要	気象予測 一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 8年 4月 1日
契 約 業 者 名	(一財)日本気象協会
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市早良区西新1-10-27
契 約 金 額	50,490,000円(税込み)
予 定 価 格	51,117,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8年 4月 1日
履 行 期 間 (至)	令和 9年 3月31日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度九州地方整備局管内気象予測業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市早良区西新一丁目10番27号
会社名：一般財団法人日本気象協会九州支社
電 話：092-833-8731
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州地方整備局管内の直轄国道を管理する国道事務所や出張所が、迅速かつ的確に防災体制を確立するため、事務所毎の各路線の大雨や降雪、台風の影響等を独自に予測・情報提供し、気象庁が発表する防災気象情報と併せて道路管理担当職員へメールを送付するとともに、専用ホームページへ配信することで、迅速な防災対応を図るものである。

2) 業務の内容

気象予測 一式、防災気象情報 一式

気象情報の配信 一式、気象予測に関する問合せ 一式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び気象予測（大雨・台風・降雪）の精度向上に向けた取り組みと、予測と異なる状況を確認した際の対応に関する留意点に係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容の理解度が記載されていること、及び評価テーマの「気象予測（大雨・台風・降雪）の精度向上に向けた取り組みと、事務所毎の各路線が存在する地域の「線状降水帯」や「局地的豪雨」の予測と早期検知に関する留意点」に対する技術提案について、九州地方の特性を十分に分析でき優れており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
道路部 道路管理課長